

会議開催概要

会議名	第7回 菊川市総合計画庁内策定委員会
日時	平成27年7月31日(金) 午前11時～
場所	菊川市役所 2階 庁議室
出席者	副市長、教育長、他委員9名、事務局4名
議事	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委員長あいさつ 3 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 総合戦略策手に伴う素案の検討について (2) 総合計画策定に伴う基本目標(案)について (3) 総合計画策定に伴う「将来像」の検討 (4) 総合計画策定に伴う「市民ワークショップ」について 4 その他 5 閉会
議事要旨	<p>1 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会宣言 ・互礼 ・出席者数確認 ・資料確認 <p>○第7回策定委員会資料 (資料1、資料2、資料3、資料4)</p> <p>2 委員長あいさつ</p> <p>委員長： 部長会に引き続き、お忙しい中よろしく申し上げます。本日は、前回委員会で出た意見を反映しました各修正案等の確認を頂きたいと思っております。また、この後に行われる審議会に、この修正案を出しますので、活発なご議論をお願いします。</p> <p>また特にお願いしたい点は、会議後、決定事項等に対する各担当課への趣旨の指示徹底です。決定事項に関し、特に担当課長の方々に十分に伝わっておらず、事務局に色々なご意見をいただくことがあります。ぜひ、この場での議論について持ち帰っていただき、十分に伝えていただきたいと思います。宜しくお願いします。</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 総合戦略策定に伴う素案の検討について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1 事務局説明 <p>(質疑)</p> <p>委員長： 何かご質問、ご意見ありましたらお願いします。</p> <p>委員： この内容は、今後いつ決定することになるのでしょうか。現在進行形で検討中の事項もあるので時期を確認したいです。</p> <p>24番「教育・保育施設の利用者負担額の軽減」について、軽減を目指して検討を</p>

していますが、必ずしも軽減だけではない状況です。例えば「負担額の見直し」、それとも「負担額への支援」といった表現に修正は可能でしょうか。

事務局 : 決定までのスケジュールですが、先ず本日午後の審議会に諮ります。そこでご意見をいただき、反映・修正をかけます。9月に次回委員会を開催予定ですが、その前に8月19日の全員協議会に報告をしますので、そこまでにほぼ固まった形に確定したいと考えています。

委員 : ただ今のお話しで言うと、保育所の負担を万遍なく下げていくという方向もあるかと思いますが、今後、子どもの数を増やしていくという方向もあります。今回検討しているように、戦略的に子どもの数を増やしていくとすると、お金の使い方も違ってきます。方向性としては、子どもを増やそうということなので、「軽減」が適当では無いのかもしれませんが。教育委員会等とも考え方を確認していただきたいと思います。事務局も修正があるかもしれない旨留めておいてください。

事務局 : スケジュールについて再度の御説明ですが、8月の全員協議会へ出していくにあたり、本日午後の審議会を踏まえてということになります。全員協議会へ出す際には、事業の中身、事業費等の関係を出す必要が生じてきます。本日の審議会後にほぼ固まったものについては、個別の中身を概算事業費も含め、詰めた状態で出していきたいと考えています。各年の事業費等も出していく作業を8月に行いますので、各課ご協力をお願いします

委員 : 資料3ページの⑮ですが、「新設」が「親切」へ変換間違いがあります。

事務局 : 修正します。

委員 : 基本施策の2の④についてですが、プロモーションをしていく中でキャッチコピーを決めていくことになるかと思うので、それと合わせた方が良いのではないのでしょうか。例えば、「いいじゃん！菊川」がありますが。

事務局 : タイトルについてですが、審議会委員の中から、静岡県内の居住者の方でも、菊川市がどこにあるか知られていないのではないかとのご指摘がありました。どこにあるか知っていただくことから知名度向上を図るということで、このようなネーミング案にしましたが、設定の意図を明確にするよう、もう少々検討させていただきます。

事務局 : 34番の魅力紹介冊子は、今回、企画政策課が補正予算で作成する予定です。定住された方へのインタビュー等、中身の濃いものにし、サービスエリア等に配置することを考えています。また、テーマトレインという広告媒体を利用し、中刷り広

告等で広報していくことを考えており、小冊子等からQRコードでランディングページに繋がるようにすることも検討しています。その言葉を「いいじゃん！菊川」で考えていますが、色々と合わせて検討するようにいたします。

更には、今後そのような合言葉のようなものをホームページや、色々な発信時に必ずどこかに載せるよう、合わせたいと秘書広報課とも話をしています。

委員 : 35番は、TVコマーシャルにおいても、初めに「いいじゃん！菊川」をタイトルのような形で入れてしまえば良いのではないのでしょうか。ここの文章の表現ということではなく、実際にコマーシャルの中で入れてはどうかということです。

委員 : TVコマーシャルは現在制作中で、調整事項になるかと思います。

事務局 : 秘書広報の方で既に絵コンテが決まっていたので、作成予定の小冊子の方と合わせられないか調整はしたのですが、少し難しいとのことでした。

委員 : では、私からも確認ですが、事業の方向性、展開の中で、事業が載っていないものは止めるという理解で良かったのでしょうか。例えば「就労環境の向上」等の項目です。

事務局 : 基本的には、事業が載っていないものは外していく考えです。ただし審議会でのご意見により再検討は出てくるかもしれません。

委員 : 分かりました。

私の考えですが、例えば「就労環境の向上」、活性化について、この地域で就労する人が少ないので、企業に就労者を紹介するようなことを応援する事業があっても良いかと思っています。また、学生に対しても、菊川市内にどのような企業があるか見つけ易いようにする等の事業も考えられないかと思います。

事務局 : 今お話しがあった内容については、学生のU・Iターンという観点から19番に就職情報を充実させる取組を盛り込んでいます。

委員 : 入っているんですね、分かりました。

委員長 : 他に宜しいでしょうか。

無いようであれば、これで審議会に諮るようにいたします。

事務局 : 1点スケジュールの件で追加です。最近新聞で他市の公表の状況が出ているかと思いますが、本市では9月頃にパブリックコメントをやりたいと考えています。そのタイミングで、プレスにも素案を公表・発表する予定で考えています。

従いまして、8月の全員協議会、9月の審議会を経て、パブリックコメントに出す、その前に菊川市の素案ということで公表します。それまでは公表する予定は、今のところありません。

委員長 : 宜しいでしょうか。では、次の議題にうつります。

(2) 総合計画策定に伴う基本目標(案)について【資料2】

・資料2 事務局説明

(質疑)

委員長 : 説明がありました。何かご質問ご意見ありましたらお願いします。

委員 : 課題と方針の繋がりについて、関連が分かるよう線で結び付けているのかと思いますが、ここまで線を引く必要があるのかどうかと感じました。例えば真ん中に大きな矢印でも良いかもしれません。関連を伝えたいという意図は感じますが、事務局として説明できるように持っていれば良いのではないのでしょうか。表現方法としてかえって分かりづらくなっているように感じます。

事務局 : 関連が分かりやすいようにということで作成したのですが、個人的にも見づらさは感じておりました。そのため、目標の枠の中にも関連する課題番号を表示させていただいています。ご指摘もいただきましたので、線は削除し、まとめた矢印のみを入れ直すことで対応いたします。

委員 : 本日、基本目標と方針の案が提示されましたが、今後計画を書きこんでいくうちに、修正することは可能なのでしょうか。

例えば5番「文化」という言葉がありますが、社会教育、コミュニティ、まちづくり、市のイメージアップなど、様々な内容に含まれてくるかと思います。今の案では「文化」という言葉が直接的には出てきませんが、今後、計画を書きこんでいくうちに、例えば「社会教育の充実」に「文化」という要素がより盛り込まれ、この文章も表現を変えた方がより伝わることも出てくるかと思います。そういった時、この部分についても表現を変えることは可能だと考えていて良いのでしょうか。

事務局 : 庁内策定委員会でも申し上げましたが、今後、この下に位置付けられる施策事業の検討に入った時に、根本的な考え方は変わりませんが、表現、言葉の見直しは考えられるかと思います。今後の施策等を具体的に検討する際に、基本的な考え方、方向性が無ければ、検討が進められません。そのための案として提示しているもので、今後表現が変わる可能性がある旨は、午後の審議会でも申し上げます。

委員 : 目標欄に※印がありますが、今まで無かったと記憶しています。何を表している

のでしょうか。

事務局 : 前回6つ目標がありましたが、策定委員会でもご意見いただき5つにいたしました。その上で目標ごとに、イメージできる施策の方向を記載したものです。

委員 : 例えば、公共交通の充実、若者参加コミュニティ云々とあり、意図は分かりませんが、具体的に事業はあるのでしょうか。

事務局 : 具体的な事業というよりも、イメージとして記載しています。この下に政策施策が出てきますので、その検討のためのキーワードというイメージです。前回会議、庁内策定委員会にもお出ししている部分ですが、記載内容は追加しています。

目標に対して取り組みをイメージしやすいように表現しましたが、冊子にそのまま掲載するイメージではありません。表現についても、今後議論いただきながら固めていきたいと考えておりますので、宜しく願いいたします。

委員 : 前回からは書き方が大きく変わっている印象です。「発信する」、「住み続ける」といった形であったものが、今回体言止めになっています。その結果、意味が分かりにくくなっている部分があるように思います。

事務局 : それでは、この部分を取り除いてしまいます。

委員 : そのような意味合いではないのですが。

事務局 : 分かりにくいものを残しておくで審議会で委員も迷われると思うので削除したいと思います。

事務局 : 例えば、1番上で「子どもがいきいき育つまち」であれば、※印で、子育て支援・環境の充実、学校教育の充実についての施策が入っていくのですよ、ということが分かるような表現を考えていきたいと思います。

この項目ではどのようなことを考えていくのかが分かるような説明文を入れたいと事務局としては考えています。

委員 : 目標にあたって、どのような状況を目指すのかという補足になるのであれば、事務局から説明があったように文章にする方が良いのかもしれませんが。※印で並んでいると、その1つ1つについて施策事業を考えていく印象になり、表現がしつこいように感じます。

事務局 : 作業部会に対して、この目標に対して政策施策を出していただく際、検討、抽出の目安になればと考えています。この分野にぶらさがる事業が分かるような表現に

したいと思います。

委員 : 審議会でも、今の※印の内容は、先ほど事務局が言ったように、あくまでもキーワードであるというように、説明すれば良いのではないかと思います。

事務局 : 1点だけこの※印について宜しいでしょうか。1番上の枠の下2つ“社会教育の充実”と“スポーツ振興”についてです。こちらは企画財務部長とも相談したのですが、まだそのままにしている点です。2番の「健康」の方へ入れた方が良いのか、1番上は教育と子育てに特化した方が良いのか、そのまま残した方が良いのか、ご意見お願いできませんでしょうか。

委員 : 難しいですね。実際にどこが担っていくのかという組織論にまで発展してしまうと。移動した方が良いのかもかもしれません。今のところはキーワードとしていうことであるので、残しておく考えもあるかもしれません。

(委員長公用につき退席。副委員長に議長交代)

副委員長 : 今の点について、ここで議論して決めますか。すぐに結論を出すのは難しいようにも思いますが。

事務局 : 出来ましたら決めていただけると助かります。

委員 : 基本目標を達成するために、どちらにおいた方が良いのかを考えることになるのではないかと思います。ここでの議論で結論が出る問題ではないのではないのでしょうか。

委員 : 組織論を関連付けて考える必要はないと思います。人口減少に対応していく現状において、勿論行政分野は全て大事ですが、中でも特に子育て支援と産業振興が重要になってくるかと思えます。そのようなことから、今後9年間の計画において、それらについて特別にしても良いのではないかと思います。

その様な観点から1番上の子育て・教育は、児童福祉的な部分と学校教育に特化して、社会教育やスポーツについては健康の方に移動して良いように思います。

組織をどうするという事は全く考えていませんが、考え方をアピールするにはそのような区分が良いのではないのでしょうか。

副委員長 : という意見ですと、このままの案で行った方が良いと言っているわけですね。

委員 : いえ、2つに分け、移動した方が良いという意見です。ただ、担当当事者の意見を尊重した方が良いとは思いますが。

委員 : 当事者と言われると、そもそもスポーツの振興は健康スポーツと競技スポーツの2つの面があり、分かれるように思います。

副委員長 : いかがでしょうか。

事務局 : 確かにスポーツは2つの面があるかと思えます。全てが「健康」に移行するのではなく、「子育て」の分野にもスポーツという観点は入っていくかと思えます。他のキーワードでも同様です。それぞれまたがる部分もあるかと思えますが、先ほど企画財政部長がおっしゃられたように特化していくことを明確にするのであれば、“社会教育の充実”は下に入れ、“スポーツ振興”を健康スポーツと競技スポーツに書き分けて盛り込むことも出来るかと思えます。

副委員長 : 若干変えても良いという意見がこの場では出たということです。

事務局 : 今日の審議会にはこのままの資料で出ささせていただき、今後、部会の中で、各課各部の考え方を確認して参ります。施策によって分かれるものがあれば分けていきたいと思えます。

まだ調整していくことは必要と認識していますので宜しくお願いします。

副委員長 : 事務局から提案がありましたので、それで宜しいでしょうか。

委員 : これから各部で作っていくと言われましたが、縦割りでやっていく中で、部内で本当にやっていけるのかどうかと思えます。例えば先ほどあったように子育てに特化するとなり、振り分けようとした時に、振り分けられた方の部会で、その内容を受けてくれるかという問題が出てくるかと思えます。当事者間での調整はなかなか難しいので、全体の方向性、原案がある程度無いと、無理だと思えます。事務局で練っていただき提案してもらいたいところです。

副委員長 : 今の提案を踏まえて、事務局どうぞ。

事務局 : 検討事項をいただきましたが、本日の審議会へ出していく資料としては、冒頭指摘がありました線については直して提示いたしますが、内容は現案にて諮らせていただきたいと思えます。

※印についてはあくまでの施策展開の視点である旨を説明するとともに、キーワードという言葉を入れさせていただきます。また今後変更がある旨もご説明します。

また、この下につながります施策体系に関しては、ご議論いただくよう事務局で案を検討させていただきます。

副委員長： 事務局の提案で宜しいでしょうか。
ではそのように事務局は進めてください。

委員： 1点追加宜しいでしょうか。基本目標の3つ目のところで「産業振興」となっているところは「産業」で良いのではないのでしょうか。また下の方に「自助・共助・公助」とありますが、違和感があります。

事務局： 基本目標がどのような分野か分かるように追記した部分ですが、分かりにくいようでしたら削除したいと思います。

委員： 分かりにくいという指摘ではなく、統一性についての指摘です。そこだけ「振興」まで記載しており、「産業」で止めておかないと表現が統一されていないということです。

事務局： カッコ書きは最終的には消えます。前回指摘された枠組みの変更が分かりやすいよう記載した部分です。

副委員長： では、産業振興の「振興」は削除をお願いしますが、その他はこのままということで宜しいでしょうか。では議事2を終わります。

(3) 総合計画策定に伴う「将来像」の検討

- ・資料3 事務局説明

(質疑)

- ・特になし
- ・審議会へ提示を確認

(4) 総合計画策定に伴う「市民ワークショップ」について

- ・資料4 事務局説明

(質疑)

副委員長： 説明がありましたが、各部長が市民ワークショップに参加、傍聴していただくことが可能かを聞いているということでしょうか。いかがでしょうか。

委員： 傍聴することは差支えありません。
1点お願いです。このような集まりをする際、声の大きい方の意見を拾わざるを得ない場面も考えられます。いただいた意見であっても参考であって、検討結果、

計画に反映しない場合もあることを前提にして臨んでいただきたいと思います。

副委員長： 提案がありましたが、事務局宜しいでしょうか。

事務局： 参考である旨、伝えるようにします。

委員： まちづくり審議会の際にも人を集め、自分も参加したことがあります。該当団体とありますが、ここの代表の方々の意見はだいたい既に把握されているかと思えます。公募市民の方々の方が良い意見、新しい視点があるかと思えますがいかがでしょうか。

事務局： 各団体へ説明に伺い、団体の長が出てこられる場合もあるかとは思いますが、各団体の長以外のメンバーを推薦いただく形で考えています。

公募については、時間的に準備期間、審査等の段取りが今回は厳しい状況です。市民の方々の意見については、前年度、各種アンケートを実施しており、材料になる意見も既に出ているところです。

また記載以外の団体で推薦いただける所がありましたら、ぜひ情報をいただきたいと考えていますので、ご協力お願いいたします。

副委員長： 2点ありました。推薦団体があれば教えて欲しいということと、団体についてはその長に限らず、長以外の方を推薦いただくようにするとのことでした。いかがでしょうか。

委員： 推薦団体から集めるという形で実施する際、「市民ワークショップ」という名称にして良いのかすごく疑問です。

副委員長： 前提をくつがえす意見ですが、皆さんいかがでしょうか。

委員： やらなければいけないのかどうか、とも思います。

委員： 委員が心配されているのは、団体の方々は活動されている市民の代表であるという点は分かるものの、本当の一般市民の方々の意見も聞いた方が良いのではないかというかと思えます。実際に一般市民を抽出して意見把握を行う自治体もあるかと思うので、そういった一般の方々の意見を把握する工夫も必要かとは思います。

委員： 委員がおっしゃったことは、実施したアンケートの自由意見で十分にいただいていると思えます。そうであれば、わざわざ新たに実施する必要はないのではないのでしょうか。自由意見の内容を使えば十分だと思います。

副委員長： 幾つか意見がありましたが、事務局いかがですか。

事務局： 市民ワークショップ自体についてはやる方向で参ります。
推薦団体についてはご検討いただきたいと思いますが、既に集めている意見の活用と一般市民の関係については事務局でも再検討させていただきます。

副委員長： 構成等についてはこれで進めたいということですが、人選については再検討するということですね。宜しいでしょうか。

委員： 関係者が傍聴に入れると、かえって参加者は意見が出しにくくなることはありませんか。事務局と参加者であれば気軽に言えることもあるかもしれませんが、そこに担当課が並ぶような形では、言いづらくないでしょうか。担当の者が雰囲気を理解するという意味合いで言えば、録音したテープを聞かせてもらう等の形でも良いのではないのでしょうか。傍聴するのは差支えないのですが、意見が出づらくなるのではないかと感じます。

副委員長： 意見ということで事務局、検討ください。
他宜しければ事務局にお返しします。

4 その他

事務局： 1点、資料2についてです。※印の「公共施設の維持管理」、「効果的な行政運営」は当面、削除をしていきたいと思えます。理由としては、行革本部会でもお話をさせていただきますが、経営方針に係る部分はここに入れていく方向で考えていません。経営マネジメント部門で明確にしていくこととして、総合計画と区分けし、切り離したいと思えます。

副委員長： 修正提案がありましたが宜しいでしょうか。
特に意見が無いようですので、事務局お願いします。
では、事務局にお返しします。

事務局： 本日15時から審議会を開催し、お諮りしたいと考えております。市長から、本委員会からも傍聴して欲しいという提案があり、声かけさせていただきました。時間の都合がございましたら、各部調整室の方にもご出席頂ければと思いますので、宜しくお願いいたします。

また、総合戦略についてフォーマットの記載をお願いすることになります。事業詳細化について8月19日を目途に進めて参りますので、ご協力お願いいたします。

5 閉会

- ・あいさつ

副委員長： 議題のボリュームが相当あり、佳境の段階ですが、活発にご討議頂き、事務局も背中を押されたなかで進めていけるということだと思っています。次回も忌憚のないご意見をお願いします。

以上